

## 9. 国際交流センター

2006年度は、海外への派遣ならびに受入ともにほぼ例年どおり実施された。また、奨学金受給関係も、従来どおり実施された。

今後の課題としては、1. 交換学生の派遣・受入のアンバランスの解消、2. 海外からの交流の希望案件増加に対する対応、3. 海外へ派遣する学生への危機管理の徹底、4. 各学部・研究科との連携によるより充実した交流プログラムの策定などがあげられる。引き続き、体制を整えていくことが肝要である。

### 1) 事業報告

#### (1) 研修の受入関係

①台湾日本語教師本邦研修 2006.7.18～2006.8.5

参加者10名

②大仁技術学院（台湾）学生夏季語学研修 2006.8.7～2006.8.19

参加者16名

#### (2) 学術交流関係

①中国・ハルビン医科大学校長一行、2006.4.24 本学来校

②中国・河北大学副校長一行、2006.5.22 本学来校

③中国・北京第二外国語学院、2006.9.5 学術交流協定締結

④中国・北京第二外国語学院副院長一行、2006.9.28 本学来校

⑤中国・南京大学総長一行、2006.11.24 本学来校

#### (3) 2006年度協定校派遣・受入実績

留学種類	派遣	受入
私費留学	7	
交換留学	5	17
派遣留学	2	
Semester留学	8	
委託留学生		1

### 2) 2006年5月1日現在の留学生数

学部	男子学生数	女子学生数	合計
医学部	0	0	0
保健学部	0	0	0
総合政策学部・社会科学部	67	40	107
外国語学部	93	153	246
学部計（小計）	160	193	353
医学研究科	2	4	6
保険学研究科	0	0	0
国際協力研究科	27	44	71
大学院計（小計）	29	48	77
別科計（小計）	10	14	24
総合計	199	255	454

### 3) 奨学金受給状況

#### (1) 学習奨励費

大学院

奨学金種類	月額 (円)	期間	受給人数
1年間採用	70,000	1年	10—国際協力研究科 <sup>(10)</sup>
追加・6ヶ月採用	70,000	6ヶ月	1—国際協力研究科 <sup>(1)</sup>
補欠採用・6ヶ月採用	70,000	6ヶ月	2—国際協力研究科 <sup>(2)</sup>

学部

奨学金種類	月額 (円)	期間	受給人数
1年間採用	50,000	1年間	36—総合政策学部 <sup>(7)</sup> 外国語学部 <sup>(29)</sup>
追加・6ヶ月採用	50,000	6ヶ月	8—総合政策学部 <sup>(1)</sup> 外国語学部 <sup>(7)</sup>
補欠採用・6ヶ月採用	50,000	6ヶ月	6—外国語学部 <sup>(6)</sup>
予約採用・1年間採用	50,000	1年間	2—総合政策学部 <sup>(2)</sup>

別科

奨学金種類	月額 (円)	期間	受給人数
1年間採用	50,000	1年間	1
追加・6ヶ月採用	50,000	6ヶ月	1
補欠採用・7ヶ月採用	50,000	7ヶ月	1

#### (2) 授業料減免 (授業料の30%減免)

大学院

減免額 (円)	期間	交付者数
国際協力研究科 135,000 (年間) / 67,500 (半セメ)	1年間	66

学部

減免額 (円)	期間	交付者数
総合政策学部 90,000 (半セメ) / 180,000 (年間) 108,000 (半セメ) / 216,000 (年間)	1年間	109
外国語学部 90,000 (半セメ) / 180,000 (年間) 108,000 (半セメ) / 216,000 (年間)	1年間	230

## (3) 国費外国人留学生

大学院

月額 (円)	期間	受給者
172,000	卒業迄	3

## (4) 八王子市奨学金

大学院

月額 (円)	期間	申請者	受給者
10,000	1年間	2	1

学部

月額 (円)	期間	申請者	受給者
10,000	1年間	67	28

## (5) その他奨学金

\*ロータリー米山奨学金

学部

月額 (円)	期間	受給者
100,000	2年間	1